甘楽中学校の取り組み

卒業に向けて

甘楽中学校の卒業式まで、あとひと月ほどになりました。今年度の卒業生は、甘楽中に入学した最初の卒業生となります。

今回は、三年間過ごした甘楽中の仲間や校舎に対する思いを、三年生につづってもらいました。

僕は、甘楽中学校の第一期生として過ごしてきました。中学一年生から三年間使用してきた教室。毎日おいしい給食を食べていた食堂。たくさんの思い出がつまった校舎に感謝して残りの学校生活を充実させていきたいです。

（齊藤 暉登）

私は中学校を卒業するに当たり、自主性をもっともてるようにします。ほかにも生活リズムを整え、カッコイイ高校生になれるようにがんばりたいです。

（小澤 月奈）

一年次　甘楽中学校入学式

私は中学の三年間で、「責任」「おもいやり」「決まりを守る」「積極的に行動する」などといったたくさんのことを学ぶことができました。高校へ行っても、これらのことを続けて、将来立派な人間になりたいです。

（王 婧茹）

ぼくは、この甘楽中学校で教わったことを高校に行っても生かして、文武両道を心がけ、部活動と勉強の両方をがんばりたいと思います。また、部活動では、目標を立ててやっていきたいと思います。

（長岡 陽大）

甘楽中学校
校長　飯塚真琴
生徒　327人

「教育のひろば」とは
各学校や幼稚園の特色ある取り組みを紹介するコーナーです。
編集委員は、教育委員会の広報委員会に所属する各学校や幼稚園の教員です。

一年次　食堂にて全校で給食

二年次　東京修学旅行

中学校生活を振り返ると、いろいろな思い出が浮かんできます。中学生になるまで分からなかった世界は、入学してみると楽しいことばかりでした。その後の中学校生活でいろいろな行事を体験し、仲間の大切さを学ぶことができました。

（井上 未歩）

長いようで短かった中学校三年間。色々な思い出がたくさんあるけど、卒業するまであと少しの間、みんなと楽しい思い出がつくりたいです。

（田村 彩莉）

私はこの三年間、部活や学校生活でとても楽しく、充実した日々を過ごすことができたと思います。たくさんの思い出も作れて、協力することの大切さなどさまざまな大切なことを学ぶことができました。

（山田 真礼）

迫ってきた「卒業」について考えると、三年前の春、不安を抱いてこの学校に入学した自分を思い出します。その不安をたくさんの思い出に変えてくれた仲間達と過ごせる残りわずかな日々を大切にしていきたいです。

（中島 茉梨乃）

二年次　職場体験学習

三年次　校内陸上大会

私は、卒業するのがとても寂しいです。今まで一緒に過ごしてきた友達や後輩と別れるのはとても辛いからです。しかし、今まで支えてくれた、親や先生、仲間達に感謝をし、夢に向かってがんばっていきたいと思います。

（小柴 渚）

高校生、大人になって「こんなことしたな」「あんなこともしたな」と思えるかけがえのない思い出をつくりながら、今ある時間を大切に、思い残すことのない学校生活にしていきます。笑顔と感動にあふれ、花が咲く卒業式にしたいと思います。

（村田 琉唯）

『役割』『成功体験』と『自信』

教育相談室

◆問合せ・相談申込
学校教育係
☎(74)3131
内線511

「家のお手伝いで、決まってる担当はあるの？」ある日、Aくんに聞きました。「あるよ。風呂掃除かな？」「すごいね。家族を助ける大事な担当だね。お母さん、褒めてくれるだろう」「う～ん！何も言わない」

新しい年が明け、早一カ月。あと二カ月で子どもたちは一年間のまとめをし、新たなステージへ踏み出します。

今まで体験したことのないことや、困難な出来事に出合うこともあるでしょう。そんなとき、それらを乗り越えるためのエネルギーとは何でしょうか？いろいろあると思いますが、大事な一つは『自信』だと考えます。

自信は『認められる体験』から生まれます。自分が属する集団（家庭・学校・地域など）から認められ、褒められ、本人が責任を果たしていくことは「オレ（わたし）ってなかなかやれるかも？」という、自分を肯定する生き方につながります。

また、自信をつける『認められる体験』には、『役割を果たす』ことが必要不可欠です。そのため、周りが適切に『場』を設定したり、成功経験を増やすよう意図していくことが必要になります。

一生懸命お手伝いをしたとき、「おかげで助かったよ！」「また、頼むね！」と認められ、褒められたときは「よし、次も頑張るぞ」「他のこともやってみようかな!?」と、新しいことにもチャレンジしようとする気持ちが生まれます。

逆に失敗して文句ばかり言われると「やろうかな」という気持ちもなくなります。まずは褒め、成功経験を増やすことが自信につながります。

一方で、どうやってもうまくいかないこともあります。○か×だけでなく△も存在することを学ぶことも大切です。そこでは努力をたたえることも必要となるでしょう。

新しいステージが間近に迫っている今、家族の一員としての役割を果たすことを、もう一度改めて考えてみてはいかがでしょうか。他から感謝され、褒められることは心の支えにもなることでしょう。